

◇個性とファッションについて考えよう◇

年 組 名前



2010年2月、スノーボード・ハーフパイプ日本代表としてバンクーバー冬季五輪に参加した國母選手。バンクーバーに向かう際、ドレッドヘアに鼻ピアス、サングラスやシャツ出し、ネクタイ緩め、腰パンといった独自のスタイル（左図）が、多くの反感を買い、全日本スキー連盟に抗議が殺到。國母選手はオリンピックの入村式参加を自粛。その後の会見では、服装の乱れについて、「(ちっ、うっせーよ) 反省してまーす」と発言。しかし、帰国時にはシャツ出しや腰パンはなく、きちんとした正装をしていた（右図）。

國母選手のファッションについて
あなたの意見を書こう。

友達の見聞を聞こう。
